

質 疑 回 答 書

件名 六甲アイランド高等学校空調設備改修工事

提出先 一般財団法人神戸住環境整備公社 総務課 契約担当
somu_keiyaku@kobe-rma.or.jp

番号	図面 番号	仕様書 番号	質問	回答
1	M-3		機器表の特記事項 12 に、『地盤沈下を考慮し、配管には余裕をもたせること』と記載があります。六甲アイランドの 1 年あたりの地盤地下量や沈下を考慮しなければならない期間が分かりません。具体的な配管の余長を教えてください。	一般論として特記事項 12 を記載させていただきましたが、本工事において適用箇所はありません。
2	M-6		室外機設置要領が図示されています。スプリング防振架台とコンクリート基礎の間に H 形鋼があります。この H 形鋼は既設鋼材を指しているのでしょうか。この鋼材は改修対象でないと考えて良いのでしょうか。	お見込みのとおりです。
3	M-6 M-7	特記仕様書（ 空気調 和設備 工事） 1 / 3	特記仕様書（空気調和設備工事） 1 / 3 の『3. 使用材料』では排水管は硬質塩化ビニル管（VP）と記載があります。しかし M-6, 7 の図面の室外機廻りの排水管（D）は HTVP40 と明示されています。 特記仕様書が正と考えて良いのでしょうか。	図面に管種が記載されている管はその記載管種、図面管種が記載されていない管は特記仕様書が正となります。今回ご質問いただいた管は「HTVP」が正です。
4	M-24 M-25		平面図上では室外機廻りの排水管（D）は HTVP40 と明示されています。しかし、凡例ではドレン管は硬質塩化ビニル管と記載があります。 凡例が正と考えて良いのでしょうか。	図面に管種が記載されている管はその記載管種、図面管種が記載されていない管は凡例が正となります。今回ご質問いただいた管は「HTVP」が正です。